勝間田高校新聞

発行元
岡山県立
勝間田高等学校
tel　0868-38-3168
fax　0868-38-3167
http://www.katumada.okayama-c.ed.jp/katuma.htm

さらに詳しい内容を知りたければアクセスしてください。

5月のこと

校長　金平　邦男

5月の夕方、中庭を車に向かって帰ろうとすると、その方向からこちらを見ている2人の女子生徒に気づく。ニコニコと楽しそうな様子で、会話しながらこちらを見ている。

私を見ているのかな。2人に追いつき、「部活動？」と、声を掛ける。「ハイ、○○部です」と返事。「6月には県大会があるネ。頑張ってよ」と返す。今度は「ハ～イ」と2人明るく揃えてくれた。素直な笑顔とともに。

代表権を得た部では休みなしで部活動に打ち込んでいる。好きなスポーツに仲間とともに取り組んでいる。汗を流し、互いに励まし合い、協力し合って互いを高め合っている。純粋に好きなスポーツに打ち込んでいる。

充実した学校生活の中、部活動に集中しながらも自分の将来を考え、実現に必要な学力にも同様に意識を向けて頑張ってほしい。社会に大きく羽ばたく力を付けてほしい。ひたむきに頑張る生徒たちだからこそ、そう願ってしまう。

短い生徒との会話だった。さわやかな印象ばかりが残っている。

職業講話　社会人としての心構えを学びました

6月24日、3年生を対象に進路指導の一環として職業講話が実施されました。前半の講話の中では実社会で活躍されている卒業生を講師としてお招きし、生の声を聞く機会を得ることができました。働く上で苦労されていることや、社会に出るまでに学生として取り組んでおくべきこと、仕事をしていく上で心がけていることなど、実体験に基づく内容で在校生も貴重な経験談を今後の進路決定に生かそうと真剣な表情で聞き入っていました。後半は就職支援NPO法人の森脇理事から就活や進学準備にあたり、応募書類の作成方法や面接対策などの具体例を示して教えて頂きました。今回の職業講話を契機に教えて頂いた数々の就活に関する情報を整理し、今後の学校生活の中で取り組むべき課題を明確にして、全力で進路決定に向けて進んでいってもらいたいと思っています。

農業クラブ意見発表　県大会出場者決定

グリーン環境科3年　和田　成美
食品科学科3年　前田　拓哉
食品科学科1年　中村　沙織

6月18日に校内意見発表会が行われ、グリーン環境科、食品科学科、産業工学科の9名が出場代表として原稿にまとめて発表しました。農業クラブの意見発表とは、クラブ員としての身近な課題や将来の抱負について自分たちで審査し、和田成美さんの「自分達で出来る事～ゴミのない世界～」が最優秀賞に選ばれました。そのほか、前田拓哉さんの「夢から目標へ」、中村沙織さんの「理想のパン屋さん」がそれぞれ優秀賞に選ばれました。以上の3名は7月23日（水）に本校で行われる、岡山県学校農業クラブ連盟意見発表県大会に区分「食料・生産」「環境」「文化・生活」で参加します。県大会でも自分たちの力を十分発揮できるよう、しっかりと練習をして大会に臨んでもらいたいと思います。

ウエイトリフティング部　全国大会出場者決定

総合学科2年　宗森裕紀菜

6月21日～22日に鳥取県岩美高校で第48回中国高校選手権大会が行われました。本校から宗森裕紀菜さんが出場しました。女子48kg級で3位入賞を果たしました。また、全国大会の基準記録も満たし、7月18日～20日に広島県府中市で行われる全国高等学校女子選手権大会への出場を決めました。全国大会という大舞台のプレッシャーに打ち勝ち良い結果が残せるように一日一日の練習を大切にし、更なる自己記録の更新を期待しています。

インターンシップを終えて

6月16日～7月3日の10日間、1年生全員が1週間ずつ3回に分けて職業観や勤労観を身に付けるための学習活動で毎年1年生がこの時期に行っています。今回は勝央町、鏡野町、津山市、美作市内の51事業所に協力していただき、生徒はそれぞれの職場で真面目に取り組み実習していました。介護の現場で実習した生徒は、「お年寄りの方と接するのが楽しい。頑張ります。」とうれしそうに発言していました。図書館で実習していた生徒は、来館者に見ていただく掲示物を切り絵や折り紙を使って丁寧に作っていました。今回の経験をもとに自分の進路をより真剣に考えてもらえることを期待しています。

8月の行事予定

6日	水	登校日
7日	木	オープンスクール
18日	月	フォークリフト（～22日）
25日	月	こころの健康相談
26日	火	高所作業車（～27日）
28日	木	就職準備セミナー（3年）
30日	土	勝間田高校説明会（本校会場）